

各地の闘いの記事の収録です

学術会議6人任命せよ 愛媛 学者・文化人120人 抗議集会

2020年11月8日【社会】

「日本学術会議会員6人を任命せよ！愛媛緊急抗議集会」が7日、松山市で開催されました。任命拒否に抗議する愛媛の学者・文化人有志の会の主催で、120人が参加。菅義偉首相の暴挙に強く抗議するとともに、任命拒否の理由を明らかにし6人全員の任命を求める集会アピールを採択。商店街をパレードして市民にアピールしました。

呼びかけ人の井口秀作・愛媛大学教授は「今回の問題は、学者だけの話ではない。一般の人たちに萎縮効果が及び、『政権批判はよくないんだ』と思わせる。私たち学者・文化人は、みなさんと力を合わせてたたかっていきたい」と呼びかけました。

同じく呼びかけ人の倉澤生雄・松山大学教授は「内閣、総理大臣がやっていること、力を持っている人が行うことを常にチェックすることはどうしても必要であり、憲法に書いてある『国民の不断の努力』として続けていこう」と訴えました。

石手寺の加藤俊生住職と永江孝子参院議員もリレートーク。永江氏は「政権の意のままにすべてのことを動かそうとレールを敷こうとしている」と力説しました。

集会には、日本共産党の林紀子県委員長、田中克彦県議、片岡朗衆院愛媛1区候補らも参加しました。

学術会議任命拒否 党派超え抗議 香川

2020年11月7日【政治総合】

香川革新懇と9条の会かがわは6日、高松市内で日本学術会議任命拒否に対する抗議集会を開きました。任命拒否に抗議する手作りのプラカードや横断幕を手にした50人が抗議の声を上げました。

日本共産党の白川よう子衆院四国ブロック比例候補、立憲民主党県連の富野和憲代表代行、新社会党の井角操県本部委員長、無所属の木村篤史県議と植田真紀高松市議、香川大学で多くの賛同者を寄せて抗議の声明を出した有志の一人・寺尾徹教授がリレートークしました。

各人は「今後、みんなの自由に影響していく問題」「菅総理は説明責任を全く果たせていない」と話し「次の総選挙で自民党に代わる国会議員を誕生させよう」と訴えました。

白川氏は「自分の意に沿わない人を任命しなかったとしか思えない。これを許せば民主主義を大本から踏みにじられる。学術会議だけの問題ではない。次の総選挙では力を合わせて野党連合政権をつくろう。菅政権を変えていこう」と呼びかけました。

寺尾氏は「私たちはだれかに忖度(そんたく)して研究はできない。早く6人の任命を実現させたい」と力を込めました。

通りがかりに訴えを聞いた男性(32)は「菅さんの答弁は説明がつかない。許されない」と話しました。

任命拒否に抗議”響く 共同センター 札幌でトーク

2020年11月4日【地方総合】

憲法公布74年の3日、秋晴れの札幌市中心街に、「ハッピーバースデー日本国憲法」「学術会議会員 任命拒否に抗議します」の横断幕が翻りました。

北海道憲法共同センターが実施した「街なかトーク」。弁護士や労働組合役員、医療、女性団体代表が学問、思想・信条の自由を守り憲法が生きる社会をとリレートークしました。参加者が改憲発議反対の署名や日本学術会議任命拒否撤回の署名を呼びかけました。

渡辺達生共同代表・弁護士は「憲法の真価は74年を経ても何も変わっていません。改憲を許さず、憲法を暮らしに生かすことこそ求められています」。道労連の三上友衛議長と新日本婦人の会道本部の石岡伸子会長の両共同代表が「憲法を生かす政治をつくろう」と呼びかけました。

「学術会議の任命拒否は学問の自由を脅かす」と北海道大学助教で、北大教職員組合の山形定委員長。「菅首相は拒否する理由を説明する責任がある。人事のことだから言えないというが、本人に説明するのは当然すべきだ」と訴えました。

「改憲は絶対許さない」と署名した豊平区の女性(80)は、任命拒否問題で「菅首相は偏っているというけど、会員推薦は根拠があり、首相が判断することではない。ごまかすのはもうやめてほしい」と話しました。

学者・学生・市民のスピーチ 国会前 軍事研究に動員ノー 日本ペンクラブ会長 吉岡忍さん

2020年11月4日【社会】

「学問の自由」を守れと国会前で3日行われた学者・学生・市民による抗議行動。菅首相の学術会議の人事介入を批判するスピーチが続きました。

日本学術会議は軍事研究には手を出さない、平和的・文化的研究を進めるという姿勢を貫いてきました。アメリカからハイテク分野や宇宙分野の研究に協力を求められても協力しない姿勢を貫いてきました。それが政府から気に食わないと思われてきました。

これに対し政府は予算・研究費を削り困らせておいて、防衛装備庁の研究助成金をつくりました。これにも学術会議は応じていません。

学術研究が軍事研究に動員されていく仕組みに対し、き然とした態度をきちんと示す必要があります。

学術会議6氏の任命を「お不動さんの日」市民アクション 1時間で37人署名

2020年11月3日【政治総合】

東京都日野市の「市民アクションひの」は10月28日、「お不動さんの日」恒例の宣伝行動の日に取り組みました。

8人が参加し、1時間の行動で「日本学術会議会員の任命拒否を撤回し、6氏を任命することを求める要請署名」が37人、「改憲発議に反対する全国緊急署名」が17人から寄せられました。

市民の怒りは強く、同時に4人が署名する場面もありました